

研修テーマ

【褥瘡への処置と栄養管理について】

講師：北海道せき損センター
皮膚・排泄ケア認定看護師 伊藤 理恵様



砂川市地域交流センターゆうにて、合同部会研修が行われました。17事業所33名の参加者が、専門性の向上を目的として受講しました。当日は、北海道せき損センターの認定看護師 伊藤 理恵様から『褥瘡への処置と栄養管理について』の講義をしていただきました。利用者の高齢化に伴い、様々な理由により起こる皮膚への対応について、褥瘡への適切な処置の仕方など専門的な知識を得ることが出来、参加者皆、真剣に受講していました。



事前アンケートへの回答

本研修では、事前アンケートを実施した上で、施設での事例を提出していただき、具体的なアプローチの方法をご説明いただきました。又、参加者がどのような情報を学びたいと考えているか、現在どのような取り組みをしているか、事前に講師の先生にお伝えすることが出来たことにより、講義の中で具体的な対処方法や最新の知識を学ぶことが出来ました。

参加者の声

研修後の参加者の声では、「写真を見ながらの説明が多く、わかりやすかった」、「アセスメントやスキンケアの重要性を再認識した」「マイクロクライメイトやウンドハイジーンなど最新の知識を得る事ができ大変勉強になった」など、好評の声をたくさんいただきました。次年度への希望として『高齢化に関する内容の研修を受けたい』との声が多くみられたので、次年度研修企画時に参考とさせていただきます。